

平成 26 年 3 月 10 日

高校の放射線授業実践、授業支援に
関わっておられるみなさま

一般社団法人 日本原子力産業協会



「放射線授業実践報告会（高校版）」開催のご案内

当協会は、基礎的な放射線知識の普及ならびに教員の放射線教育の取組み支援を目的に、中学理科教員を主な対象とする「放射線授業・支援実践報告会」（中学校版）を昨年 6 月にはじめて開催しました。この報告会には、当協会の J A I F 地域ネットワークメンバーの教育関係者も参加し、その中のひとりである福島県立福島高校の教員から、「大変勉強になったので高校版報告会も開催してほしい」との要請がありました。

高校では放射線学習は必須ではないため、多くの高校生にとり学校で放射線について学ぶ機会はほとんどないのが現状です。一方、放射線授業を総合学習等の中で取り入れ、興味のある生徒が選択し学べるようにしている福島高校のような例もあります。

東京電力（株）福島第一原子力発電所の事故以降、放射線の知識が十分でないことから、健康影響への不安や風評被害が広がっている面もあり、高校においても放射線の授業が行われることが望ましいと考えられますが、前述のとおり高校では放射線学習の機会が限られています。また、放射線教育に取り組んでいる高校教員の情報交換の機会も少ないという状況があります。

そこで、当協会は、放射線について自ら考え行動することができるよう、基礎となる放射線の知識や認識の普及をめざし、放射線教育に関心をお持ちの高校の先生方を支援することを目的として、下記により、「放射線授業実践報告会（高校版）」を開催することといたしました。

報告会では、福島県で放射線教育に取り組まれている福島高校の例や他の地域での取組みについて教員から紹介いただき、参加者との間で、高校での放射線授業にどのように取り組むかについて意見交換を行う予定です。また、報告会後に交流会を予定しております。

校務ご多用のなかとは思いますが、ぜひ多くの先生方や関係者にご参加くださいますようご案内を申し上げます。

記

1. 日 時：平成 26 年 3 月 22 日（土）14：30～16：30（その後、交流会 1 時間程度）

2. 場 所：虎ノ門琴平タワー3 階 会議室 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-2-8

<http://www.kotohira-tower.com/area.html>

3. 内 容: (1) 報 告: 放射線授業実践例の紹介 (@20 分、3 件)
福島県立福島高校 物理教諭 原 尚志 先生
福島県立田村高校 物理教諭 八巻 俊憲 先生
早稲田大学本庄高等学院高校 物理教諭 影森 徹先生
(2) 意見交換: 「高校での放射線授業にどのように取り組むか」 (1 時間)
(3) 交 流 会: (1 時間程度 ※会費制 (1,000 円))
4. 参加申込: 添付の参加申込書にご記入の上、電子メールか FAX で 3 月 20 日 (木) まで
にお送りください。参加費は無料です。
5. 添 付: 参加申込書

【申込・連絡先】一般社団法人 日本原子力産業協会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-2-8 虎ノ門琴平タワー9 階

担当: 木藤 Tel 03-6812-7156 E-mail kito@jaif.or.jp

坂上 Tel 03-6812-7184 E-mail sakagami@jaif.or.jp

FAX 03-6812-7110

以上

FAX 03-6812-7110 または

E-mail kito@jaif.or.jp / sakagami@jaif.or.jp

3/22(土)「放射線授業実践報告会(高校版)」

参 加 申 込 書

会場準備の都合上、交流会にもご参加いただける方は

必ずチェックをお願いします。

☐ 報告会に参加 14:30～16:30

☐ 交流会に参加 16:45～18:00

(交流会は 1,000 円の会費制)

ご芳名	
ご所属	
担当教科／ 肩書き等	
連絡先 電話番号	
E-mail	

(電話番号と E-mail は緊急の場合の連絡先として使用いたします。)